一般演題(口演) 5月23日(木)

物理薬剤・製剤 1

10:00~11:00 第2会場 [小ホール1]

座長:市川 秀喜(神戸学院大学 薬学部)

23-2-01 メカノフュージョン処理による医薬品表面改質に関する研究

○夏 靖宇、秋庭 知明、吉橋 泰生、米持 悦生、寺田 勝英 東邦大学大学院 薬学研究科

23-2-02 音響モニタリング法による顆粒剤の流動層乾燥工程の解析

○青木 久佳1)、服部 祐介2)、大塚 誠2)

1)武蔵野大学 薬学部 薬学科、2)武蔵野大学 薬学部 薬学研究所

23-2-03 機械的乾式処理装置を用いた溶融造粒法の検討

○加藤 綾、近藤 啓太、丹羽 敏幸、檀上 和美 名城大学 薬学部 製剤学研究室

23-2-04 遠心転動造粒法による微粒子コーティング用核粒子の製造に関する研究

- 原料の粒子径が顆粒物性に与える影響の検討-

○見瀬 僚平、石田 将之、岩尾 康範、野口 修治、板井 茂 静岡県立大学大学院薬食生命総合学府 薬学研究科 創剤工学講座

物理薬剤・製剤2

11:00~11:45 第2会場 [小ホール1]

座長:山本 浩充(愛知学院大学)

23-2-05 超低温粉砕及び乾式複合化処理による粉体物性と水中分散性・溶出性に優れた 薬物ナノ粒子の設計

○池川 知穂、丹羽 敏幸

名城大学 薬学部 製剤学研究室

23-2-06 Piroxicamナノ微粒子懸濁液の分子状態評価

○長谷川 友紀、東 顕二郎、森部 久仁一、山本 恵司 千葉大学大学院 薬学研究院

23-2-07 ASC-DP含有率の高いASC-DP/DSPE-PEGナノ微粒子の調製及び構造評価

○ 設樂 竜平、壬生 総子、東 顕二郎、森部 久仁一、山本 恵司 壬葉大学大学院 薬学研究院

14:30~15:30 第2会場 [小ホール1]

座長: 丹羽 敏幸(名城大学 薬学部)

23-2-08 製造工程変数が錠剤内残留応力分布に及ぼす影響

〇林 祥弘 1 、三浦 孝広 2 、松永 大典 2 、島田 泰拓 3 、大貫 義則 4 、小幡 營子 4 、髙山 幸 $^{-4}$)

 $^{1)}$ 星薬科大学大学院 薬学研究科 薬剤学教室、 $^{2)}$ サイバネット株式会社、 $^{3)}$ 株式会社ナノシーズ、 $^{4)}$ 星薬科大学 薬剤学教室

23-2-09 生薬含有錠剤の設計に関する研究

〇浅野 美代子 $^{1)}$ 、矢島 俊輔 $^{1)}$ 、竹内 淑子 $^{1)}$ 、田原 耕平 $^{1)}$ 、塩見 隆史 $^{2)}$ 、宇野 明 $^{2)}$ 、藤村 勝行 $^{2)}$ 、竹内 洋文 $^{1)}$

1)岐阜薬科大学 製剤学研究室、2)小林製薬株式会社 中央研究所

23-2-10 易服用性を目指したゲル化小型錠(GEMTAB)の製剤設計

○工藤 弓夫、蕨野 訓臣、山本 法央、伊藤 博光、前田 泰弘 持田製薬株式会社 製剤研究所

23-2-11 フレーバーの混合によるピオグリタゾン口腔内崩壊錠の味マスキング

〇鈴木 裕香 $^{1)}$ 、仲野 慶則 $^{1,2)}$ 、池上 菜穂 $^{1)}$ 、平田 真也 $^{1)}$ 、村尾 卓哉 $^{1)}$ 、内田 信也 $^{1)}$ 、並木 徳之 $^{1)}$

 $^{1)}$ 静岡県立大学 薬学部 実践薬学分野、 $^{2)}$ 武田薬品工業 CMC研究センター 製剤技術研究所

物理薬剤・製剤4

15:30~16:15 第2会場 [小ホール1]

座長: 米持 悦生(星薬科大学)

23-2-12 フェムト秒レーザー誘起結晶化によるインドメタシンの結晶多形制御

〇池田 憲治 1 、山田 利彦 1 、森 陽一朗 1 、西村 健 1 、高橋 義典 1,3 、丸山 美帆子 1 、吉川 洋史 2 、岡田 詩 3 、安達 宏昭 1,3 、杉山 成 4 、高野 和文 3,5 、村上 聡 3,6 、 松村 浩由 1,3 、井上 ${\mathbb R}^{1,3}$ 、吉村 政志 1 、森 勇介 1,3

 $^{1)}$ 大阪大学大学院 工学研究科、 $^{2)}$ 埼玉大院理工、 $^{3)}$ 創晶、 $^{4)}$ 阪大院理、 $^{5)}$ 京府大院生命環境、 $^{6)}$ 東工大院生命理工

23-2-13 超音波印加によるアセトアミノフェン、インドメタシンの結晶多形制御

〇森 陽一朗 1 、池田 憲 1 、山田 利 2 1、西村 健 1 、高橋 義典 1,3 、丸山 美帆 2 1、吉川 洋史 1,2 、岡田 詩 3 3、安達 宏昭 1,3 3、杉山 成 4 4、松村 浩由 1,3 4、高野 和文 3,5 5、井上 豪 1,3 5、村上 聡 3,6 5、吉村 政志 1 5、森 勇 1,3 5

 $^{1)}$ 大阪大学大学院 工学研究科、 $^{2)}$ 埼玉大院理工、 $^{3)}$ 創晶、 $^{4)}$ 阪大院理、 $^{5)}$ 京府大院生命環境、 $^{6)}$ 東工大院生命理工

23-2-14 アセトアミノフェン多形制御に向けた結晶化溶媒の検討

〇山田 利彦¹⁾、池田 憲治¹⁾、森 陽一朗¹⁾、西村 健¹⁾、高橋 義典^{1,3)}、丸山 美帆子¹⁾、吉川 洋史^{1,2)}、岡田 詩乃³⁾、安達 宏昭^{1,3)}、杉山 成⁴⁾、松村 浩由^{1,3)}、高野 和文^{3,5)}、井上 豪^{1,3)}、村上 聡^{3,6)}、吉村 政志¹⁾、森 勇介^{1,3)}

 $^{1)}$ 大阪大学大学院 工学研究科、 $^{2)}$ 埼玉大院理工、 $^{3)}$ 創晶、 $^{4)}$ 阪大院理、 $^{5)}$ 京府大院生命環境、 $^{6)}$ 東工大院生命理工

16:15~17:00 第2会場 [小ホール1]

座長: 戸塚 裕一(大阪薬科大学)

- 23-2-16 グルコース輸液で希釈したフェニトイン注射剤における析出現象の機構解明 ○長谷川 直毅、大貫 義則、池上 眞由美、白水 俊介、小幡 誉子、髙山 幸三 星薬科大学
- 23-2-17 テオフィリン錠をモデルとした処方最適化のための追加実験点の効率的探索 ○大嶋 英津子¹⁾、林 祥弘²⁾、今西 祐³⁾、西口 純也³⁾、綛田 長生³⁾、西村 順二³⁾、 高山 幸三²⁾

 ¹⁾星薬科大学大学院 薬学研究科 薬剤学教室、²⁾星薬科大学 薬剤学教室、³⁾アズビル株式会社

物理薬剤・製剤 6 10:00~11:00 第3会場 [小ホール2]

座長:尾関 哲也(名古屋市立大学 大学院薬学研究科 薬物送達学分野)

- 23-3-01 噴霧急速凍結乾燥法を基盤としたリポソーム吸入粉末剤の開発 ○奥田 知将、宇佐見 恭代、村瀬 偲、川瀬 佑紀、吉村 朝子、岡本 浩一 名城大学 薬学部
- 23-3-02 噴霧急速凍結乾燥法による吸入粉末剤開発における疎水性アミノ酸の有用性 ○大竹 裕子、奥田 知将、岡本 浩一 名城大学 薬学部
- 23-3-03 4成分系吸入粉末剤における混合条件の影響 ○有賀 直樹、堀内 始、西村 真一、松原 健、北山 功 東亜薬品株式会社 研究開発本部 製剤研究部
- 23-3-04 光毒性リスク低減を指向した新規pirfenidone粉末吸入製剤の開発

 ○鈴木 源、世戸 孝樹、青木 陽祐、井上 僚、湖城 吉紀、加藤 尚視、尾上 誠良、山田 静雄

 静岡県立大学大学院 薬物動態学分野

11:00~12:00 第3会場[小ホール2]

座長: 竹内 洋文(岐阜薬科大学 薬物送達学大講座 製剤学研究室)

23-3-05 自己乳化型固体分散体技術を用いたトラニラストの粉末吸入製剤の開発

〇鈴木 寛貴 $^{1)}$ 、湖城 吉紀 $^{2)}$ 、松永 沙織 $^{2)}$ 、弓樹 佳曜 $^{3)}$ 、橋本 直文 $^{3)}$ 、尾上 誠良 $^{2)}$ 、山田 静雄 $^{2)}$

1)静岡県立大学大学院 薬物動態学分野、2)静岡県立大学、3)摂南大学

23-3-06 吸入用粉末微粒子添加による薬物透過性亢進作用の機構解明

○浅井 歩、山内 智世、奥田 知将、岡本 浩一 名城大学 薬学部

23-3-07 透過蛍光イメージングによる吸入剤の非侵襲性肺内送達量評価

〇右納 寬、吉村 朝子、石川 奈央佳、奥田 知将、岡本 浩一 名城大学 薬学部

23-3-08 粉末製剤化医薬品の経鼻吸収性に関する研究:製剤添加物の物性の影響

〇田中 晶子 $^{1)}$ 、榎村 由貴 $^{1)}$ 、富崎 麻奈未 $^{1)}$ 、川上 真由子 $^{1)}$ 、堀 智貴 $^{1)}$ 、古林 呂之 $^{2)}$ 、新垣 友隆 $^{3)}$ 、勝見 英正 $^{1)}$ 、坂根 稔康 $^{1)}$ 、山本 昌 $^{1)}$

1)京都薬科大学、²⁾就実大学 薬学部、³⁾理研 ライフサイエンス技術基盤研究センター

物理薬剤・製剤8

14:30~15:15 第3会場 [小ホール2]

座長: 岡本 浩一(名城大学 薬学部 薬物動態制御学研究室)

23-3-09 Glutathioneの体内動態改善を指向した新規Solid-in-oil製剤開発

〇寺澤 直彦 $^{1)}$ 、中村 達也 $^{2)}$ 、畑中 順也 $^{3)}$ 、伊藤 貴明 $^{3)}$ 、渡邊 覚史 $^{3)}$ 、尾上 誠良 $^{2)}$ 、山田 静 2

1)静岡県立大学大学院 薬学研究院 薬物動態学教室、²⁾静岡県立大学、³⁾横浜油脂工業

23-3-10 多孔性ケイ酸カルシウム導入による難水溶性薬物の新規製剤設計 ペニフェジピン製剤への応用~

○藤本 有未、平井 伸明、近藤 小百合、川原 さと実、中瀬 朋夏、髙橋 幸一 武庫川女子大学 薬学部 薬剤学研究室

23-3-11 Quality by Designコンセプトに基づく試験法開発

- 高分子添加剤の粘度試験法への適用-

○阿形 泰義¹⁾、坂元 博章¹⁾、水野 真康¹⁾、西島 明¹⁾、三村 尚志¹⁾、迫 和博²⁾

1)アステラス製薬株式会社 物性研究所、2)アステラス製薬株式会社 製剤研究所

座長:小幡 誉子(星薬科大学)

23-3-12 皮膚透過理論に基づく薬物の皮膚中濃度予測について

○吉田 駿、押坂 勇志、藤堂 浩明、杉林 堅次 城西大学 薬学部 薬粧品動態制御学研究室

23-3-13 角層細胞間脂質の秩序構造に及ぼす種々濃度のエタノール水溶液の分子レベルでの作用メカニズム

〇堀田 大介 1 、八田 一郎 2 、吉元 将人 3 、北尾 勇樹 3 、藤堂 浩明 3 、杉林 堅次 3 1 株式会社池田模範堂 研究所、 2 名古屋産業科学研究所 研究部、 3 城西大学 薬学部

15:15~16:15 第3会場「小ホール2]

23-3-14 臨床研究におけるインフルエンザ経皮ワクチン製剤の免疫誘導特性に関する解析

〇廣部 祥子¹⁾、小豆澤 宏明²⁾、花房 崇明²⁾、松尾 一彦¹⁾、権 英淑³⁾、神山 文男³⁾、 片山 一朗²⁾、岡田 直貴¹⁾、中川 晋作¹⁾

 $^{1)}$ 大阪大学大学院 薬学研究科 薬剤学分野、 $^{2)}$ 大阪大学大学院 医学系研究科 皮膚科学教室、 $^{3)}$ コスメディ製薬株式会社

23-3-15 外用剤の生物学的同等性を目的とした皮膚薬物動態学試験における基剤の影響

○菊池 啓介、米山 馨人、藤堂 浩明、杉林 堅次

城西大学 薬学部 薬粧品動態制御学研究室

物理薬剤・製剤 10

16:15~17:00 第3会場 [小ホール2]

座長:堀沢 栄次郎(マルホ株式会社)

23-3-16 外用剤ジェネリック医薬品の製剤学的評価

○杉山 育美、佐塚 泰之 岩手医大 薬学部

23-3-17 脂肪酸塩の皮膚透過性を指標とした皮膚洗浄剤の安全性評価

○李 ゆえ、藤堂 浩明、杉林 堅次

城西大学 薬学部 薬粧品動態制御学研究室

23-3-18 細胞内カルシウム濃度を指標とする新しい上皮膜刺激性評価方法の検討

〇光山 愛美 1 、田中 2 、藤堂 浩明 1 、杉林 堅次 1)

1)城西大学 薬学部 薬粧品動態制御学研究室、2)城西大学 薬学部 生物薬品科学研究室

吸収・分布 1

10:00~11:00 第4会場 [展示場705]

座長:山本 昌(京都薬科大学)

23-4-01 消化管下部人工腸液を用いた難溶解性薬物の消化管吸収率予測

○田中 佑典、田川 孝司、馬場 俊行、脇 涼一、長田 俊治 広島国際大学 薬学部

23-4-02 大建中湯有効成分ヒドロキシ-α-サンショールの消化管吸収特性

〇名古屋 智香、五十嵐 信智、津久井 誠、北岡 諭、石井 敬、落合 和、杉山 清 星薬科大学 薬動学教室

23-4-03 難溶解性薬物のヒト消化管内溶解/析出プロファイル評価法の構築

○東野 晴輝、山本 麻理、松井 里栄、政岡 祥江、片岡 誠、佐久間 信至、山下 伸二 摂南大学大学院 薬学研究科 薬剤学研究室

23-4-04 GITA modelを利用したquinidineの吸収挙動の予測

○河野 健太 1 、野島 宏 2 、五味 真 1 、大河原 賢 $^{-1}$ 、檜垣 和 2

1) 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科、2) 岡山大学薬学部 薬学科

吸収・分布 2

11:00~12:00 第4会場 [展示場 705]

座長:富田 幹雄(東北薬科大学)

23-4-05 N-アシルアミノ酸塩の消化管吸収促進機構の解明とペプチド性医薬品の消化管 吸収性改善への応用

○勝山 麻美、加藤 夢可、岡本 純香、尾野 静香、梶山 あゆみ、勝見 英正、坂根 稔康、山本 昌

京都薬科大学 薬学部 薬学科

23-4-06 難吸収性薬物の消化管吸収性に及ぼす各種N-アシルアミノ酸塩の影響

○加藤 夢可、勝山 麻美、岡本 純香、尾野 静香、梶山 あゆみ、勝見 英正、坂根 稔康、山本 昌

京都薬科大学 薬学部 薬学科

23-4-07 ポリアミン誘導体を用いた新規吸収改善製剤開発のための基礎的検討

〇高森 愛子 $^{1)}$ 、田中 宏典 $^{2)}$ 、宮原 敏誠 $^{2)}$ 、三宅 正晃 $^{3)}$ 、大河原 賢 $^{-2)}$ 、小松 真 $^{4)}$ 、小富 正昭 $^{3)}$ 、西林 徹 $^{3)}$ 、檜垣 和孝 $^{2)}$

1)岡山大学 薬学部 薬学科、²⁾岡山大学院 医歯薬学総合研究科、³⁾大塚製薬 製剤研、⁴⁾大塚製薬 有機研

23-4-08 Self-microemulsifying Drug Delivery Systemによる新規抗マラリア薬N-251の経口吸収挙動の改善

〇今田 智加子 $^{1)}$ 、高橋 拓真 $^{2)}$ 、大河原 賢 $^{-1)}$ 、佐藤 聡 $^{1)}$ 、綿矢 有佑 $^{1)}$ 、金 惠淑 $^{1)}$ 、檜垣 和孝 $^{1)}$

1)岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科、2)岡山大学薬学部 薬学科

吸収・分布3

14:30~15:15 第4会場 [展示場705]

座長: 髙田 龍平(東京大学医学部附属病院 薬剤部)

23-4-09 PCFTに対するmyricetinの持続性阻害効果の解析

- 〇山城 貴弘 1 、太田 欣哉 1 、井上 勝央 2 、古宮 舞 1,3 、林 弥生 3 、湯浅 博昭 1
- 1)名古屋市立大学大学院 薬学研究科 薬物動態制御学分野、2)東京薬科大学 薬学部、
- 3)金城学院大学 薬学部

23-4-10 トランスポーターを利用した薬物の脳移行 ーヒト血液脳関門におけるメマンチンの輸送機構解析ー

○樋口 慧、黄倉 崇、出口 芳春 帝京大学 薬学部

23-4-11 ヒト血液脳脊髄液関門におけるトランスポータータンパク質発現量及びラットとの 種差の解明

○張 正宇、内田 康雄、立川 正憲、寺崎 哲也 東北大学大学院薬学研究科 薬物送達学分野

PK・PD/代謝・排泄 1

15:15~16:15 第4会場 [展示場 705]

座長:加藤 将夫(金沢大学 薬学系)

23-4-12 肝OATPを介した薬物間相互作用のPBPKモデルを用いた解析 -腸肝循環を考慮した合理的なモデルへの発展-

- 〇吉門 崇 $^{1)}$ 、吉田 健太 $^{2)}$ 、中田 智久 $^{3)}$ 、小谷 直生 $^{4)}$ 、前田 和哉 $^{2)}$ 、杉山 雄 $^{-1)}$
- 1)独立行政法人理化学研究所 杉山特別研究室、²⁾東京大学大学院 薬学系研究科、
- 3)田辺三菱製薬株式会社 研究本部、4)中外製薬株式会社 臨床開発本部

23-4-13 Pharmacoproteomics (PPx) に基づく血液脳関門P-qp・Bcrpの輸送機能の再構築

○内田 康雄1)、大槻 純男2)、寺崎 哲也1)

1)東北大学大学院 薬学研究科 薬物送達学分野、2)熊本大学大学院 生命科学研究部 薬学微生物学分野

23-4-14 神経障害性疼痛マウスにおけるモルヒネの鎮痛効果の低下は、脳内濃度の低下に 起因する

 \bigcirc 永江 麻里 $\hat{x}^{(1)}$ 、金田 光正 $\hat{x}^{(1)}$ 、深川 正敏 $\hat{x}^{(1)}$ 、李 欣 $\hat{x}^{(1)}$ 、増川 太輝 $\hat{x}^{(2)}$ 、五十嵐 信智 $\hat{x}^{(1)}$ 、落合 和 $\hat{x}^{(1)}$ 、成田 年 $\hat{x}^{(2)}$ 、鈴木 勉 $\hat{x}^{(2)}$ 、杉山 清 $\hat{x}^{(1)}$

1)星薬科大学 薬動学教室、2)星薬科大学 薬品毒性学教室

23-4-15 糖尿病治療薬Glibenclamide, Nateglinide, Repaglinideの肝取り込みに占める トランスポーターの寄与の解析

〇橋爪 研太 1 、青山 晋輔 1 、前田 和哉 2 、安達 弥永 1 、伊藤 清美 3 、杉山 雄 $^{-4}$

1)積水メディカル株式会社 薬物動態研究所、2)東京大学大学院薬学系 研究科分子薬物動態学教室、

3)武蔵野大学薬学部 薬物動態学研究室、4)理化学研究所 杉山特別研究室

代謝・排泄 2

16:15~17:15 第4会場 [展示場 705]

座長:伊藤 清美(武蔵野大学 薬学部)

23-4-16 高用量緑茶ポリフェノールの長期摂取は肝臓におけるCYP3Aの発現および活性を 低下させる

> ○廣部 隆太、小川 壮介、五十嵐 信智、落合 拓未、横堀 絋祐、落合 和、杉山 清 星薬科大学 薬動学教室

23-4-17 胃を全摘出すると腸内細菌叢の変動に伴い肝臓のCYP3A発現量が増加する

> 〇石井 敬 1 、戸田 雄大 1 、楠 欣 1 、今 理紗 1 、五十嵐 信智 1 、落合 和 1 、 田中 嘉一2)、町田 昌明2)、杉山 清1)

1)星薬科大学 薬動学教室、2)星薬科大学 実務研究部門

23-4-18 薬物代謝を考慮した包括的光安全性評価法の開発: フェノフィブラートをモデルとした検討

> ○加藤 尚視、鈴木 源、尾上 誠良、山田 静雄 静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 薬物動態学分野

23-4-19 潰瘍性大腸炎モデルマウスの肝臓におけるCYPの発現変動ならびにそのメカニズム の解析

> ○楠 欣己、今 理紗子、石井 敬、五十嵐 信智、落合 和、杉山 清 星薬科大学 薬動学教室

座長:秋田 英万(北海道大学大学院 薬学研究院)

DDS 1 10:00~11:00 第5会場 [展示場702•703•704]

23-5-01 Takumi型核酸ナノ構造体の開発と免疫抑制性オリゴヌクレオチドデリバリーへの

> ○西田 優、西川 元也、高橋 有己、高倉 喜信 京都大学大学院 薬学研究科 病態情報薬学分野

マンノース修飾バブルリポソームを用いたNF-kappaB活性制御による腫瘍関連 23-5-02 マクロファージのphenotype変化

> ○河野 裕 Ω^{1} 、川上 茂 Ω^{1} 、樋口 ゆり子 Ω^{1} 、鈴木 亮 Ω^{2} 、丸山 一雄 Ω^{2} 、山下 富義 Ω^{1} 、 橋田 充^{1,3)}

1)京都大学大学院 薬学研究科、2)帝京大学 薬学部、3)京都大学 物質・細胞統合システム拠点 (iCeMS)

抗体修飾脂質ナノ粒子を用いた腫瘍選択的siRNAデリバリー 23-5-03

> ○岡本 彩香1)、加藤 寛己1)、都竹 拓磨1)、清水 広介1)、浅井 知浩1)、南野 哲男2)、 目加田 英輔3)、奥 直入1)

1)静岡県立大学 薬学部、2)大阪大学大学院 医学系研究科、3)大阪大学 微生物病研究所

23-5-04 腫瘍内部への浸透を目指した新規siRNAキャリアーの開発

○宇野 晃平、鄭 賢卿、濱 進、小暮 健太朗

京都薬科大学 薬品物理化学分野

11:00~12:00 第5会場 [展示場702・703・704]

座長:小暮 健太朗(京都薬科大学 薬品物理化学分野)

23-5-05 腫瘍血管内皮細胞を標的としたsiRNAデリバリーとがん治療

○櫻井 遊、畠山 浩人、秋田 英万、原島 秀吉 北海道大学大学院 薬学研究院 薬剤分子設計学研究室

23-5-06 siRNA搭載PEG修飾リポプレックス投与時に誘起される抗PEG lgM分泌応答機構の 解明

> ○橋本 洋佑、清水 太郎、石田 竜弘、際田 弘志 徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部

23-5-07 肝臓特異的siRNAキャリアとしてのPEG修飾ラクトシル化デンドリマー/ シクロデキストリン結合体の構築

〇林 祐也 $^{1,2)}$ 、東 大志 $^{1)}$ 、本山 敬 $^{-1)}$ 、城野 博史 $^{3)}$ 、安東 由喜雄 $^{4)}$ 、有馬 英俊 $^{1)}$ 熊本大学大学院 生命科学研究部 製剤設計学分野、 $^{2)}$ 日本学術振興会 特別研究員、

3)熊本大学医学部付属病院 薬剤部、4)熊本大学大学院 生命科学研究部 神経内科学分野

23-5-08 核酸医薬の効率的な免疫細胞へのターゲティングを目的とした自己組織化 デンドリマー型DNAの開発

〇楠木 絵理 1 、西川 元也 1 、毛利 浩太 1 、高橋 夏樹 1 、遠藤 政幸 2 、日高 久美 2 、杉山 弘 2,3 、高橋 有ट 1 、高倉 喜信 1

1)京都大学大学院 薬学研究科、2)京都大学 物質・細胞統合システム拠点、

³⁾京都大学大学院 理学研究科化学専攻

14:30~15:30 第5会場 [展示場702•703•704]

座長: 高島 由季 (東京薬科大学 薬学部)

23-5-09 抗癌活性剤トコフェロールコハク酸をキャリアー基材に用いた癌治療のための 新規ナノ粒子の開発

〇福田 友紀 $^{1)}$ 、濱 進 $^{1)}$ 、內海 達 $^{1)}$ 、岡村 有里子 $^{1)}$ 、土谷 博之 $^{1)}$ 、福澤 健治 $^{2)}$ 、小暮 健太朗 $^{1)}$

1)京都薬科大学 薬品物理化学分野、2)安田女子大学 薬学部

23-5-10 腫瘍の微弱低pHに応答して細胞内取り込みが促進されるSAPSペプチド修飾 ナノ粒子の機能性評価

〇中山 佳代子、濱 進、板倉 祥子、中井 麻友美、森本 智士、大石 利一、土谷 博之、 小暮 健太朗

京都薬科大学 薬品物理化学分野

23-5-11 ブロック共重合体を用いたパクリタキセル内封ポリマーナノ粒子製剤の調製とその機能評価

〇荒木 知哉 $^{1)}$ 、金只 駿佑 $^{2)}$ 、鈴木 遥 $^{2)}$ 、大河原 賢 $^{-1)}$ 、渡邉 貴 $^{-3)}$ 、猪岡 徹也 $^{3)}$ 、小野 努 $^{4)}$ 、檜垣 和 21

1)岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科、2)岡山大学 薬学部 薬学科、

23-5-12 骨ターゲティング型PAMAMデンドリマーによるメトトレキサートの骨移行性の 改善及び骨転移抑制

〇山下 修吾 1 、勝見 英正 1 、森 久美恵 1 、渡邊 早由里 1 、西川 元也 2 、坂根 稔康 1 、山本 昌 1

1)京都薬科大学 薬剤学分野、2)京都大学大学院 薬学研究科 病態情報薬学分野

³⁾岡山大学大学院 環境学研究科、4)岡山大学大学院 自然科学研究科

15:30~16:30 第5会場 [展示場702•703•704]

座長:有馬 英俊(熊本大学大学院 生命科学研究部)

23-5-13 脾臓辺縁帯B細胞によるPEG修飾リポソームの濾胞への輸送現象を利用した 特異的抗体誘導効果

> ○清水 太郎、渡辺 優希、美馬 優、橋本 洋佑、石田 竜弘、際田 弘志 徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部

23-5-14 オクタアルギニン修飾リポソームによるMHCクラスIエピトープの生成亢進

〇鈴木 嘉晃 $^{1)}$ 、中村 孝司 $^{1)}$ 、小野 耕平 $^{1)}$ 、森口 留美子 $^{1)}$ 、小暮 健太朗 $^{2)}$ 、原島 秀吉 $^{1)}$ 北海道大学大学院 薬学研究院、 $^{2)}$ 京都薬科大学 薬品物理化学分野

23-5-15 血管内皮細胞との混合型細胞スフェロイドの開発によるインスリン産生細胞からのインスリン放出性の増強

〇水野 成美 1 、草森 浩輔 1 、西川 元也 1 、西川 智子 1 、清水 一憲 1 、小西 聡 2 、高橋 有 2

1)京都大学大学院 薬学研究科、2)立命館大学 理工学部

23-5-16 Micromolding技術を利用した細胞スフェロイドのサイズ制御と細胞機能に及ぼす サイズの影響の解明

〇西川 智子 $^{1)}$ 、草森 浩輔 $^{1)}$ 、西川 元也 $^{1)}$ 、水野 成美 $^{1)}$ 、清水 一憲 $^{1)}$ 、小西 聡 $^{2)}$ 、高橋 有 2 1、高倉 喜信 $^{1)}$

1)京都大学大学院 薬学研究科、2)立命館大学 理工学部

DDS 5

16:30~17:30 第5会場 [展示場702·703·704]

座長:高橋 有己(京都大学大学院 薬学研究科)

23-5-17 P-糖タンパク質の基質となる薬物の消化管粘膜透過性に及ぼす各種Tweenの影響

〇田中 圭一郎、田所 修平、堀川 隆文、岩貞 有紀、記虎 昇史、高崎 寛子、中野 正之、勝見 英正、坂根 稔康、山本 昌

京都薬科大学 薬学部 薬学科

23-5-18 亜鉛リン酸三カルシウム球形粒子を用いた骨欠損の治療効果

〇鳩山 宏 $^{-1}$ 、Joshua Chou 2 、服部 祐介 2 、大塚 誠 2) 1 武蔵野大学 薬学部 薬学科、 2 武蔵野大学 薬学部 薬学研究所

23-5-19 マイクロミキサー型溶出試験器を用いたジボロン酸含有微粒子化ゲルのグルコース 応答性の評価

〇武井 千弥、宮原 菜生、小島 裕、江川 祐哉、三木 涼太郎、関 俊暢 城西大学 薬学部 薬学科

23-5-20 大腸デリバリーを目的とした新規chitosan誘導体コーティング液の調製と評価

○山田 恭平、岩尾 康範、野口 修治、板井 茂

静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 創剤工学講座

10:00~11:00 第6会場 [展示場802・803・804]

座長:石田 竜弘(徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部)

23-6-01 細胞内プロテアーゼ切断ペプチドを利用した新規薬物放出キャリアーの開発 ○板倉 祥子、濱 進、大石 利一、扇田 隆司、小暮 健太朗 京都薬科大学 薬品物理化学分野

23-6-02 標的化治療のための改良型プロテインA修飾ナノ粒子の開発 ○坂井 美香¹⁾、濱 進¹⁾、板倉 祥子¹⁾、三橋 尚登²⁾、真島 英司²⁾、小暮 健太朗¹⁾ □京都薬科大学 薬品物理化学分野、²⁾プロテノバ(株)

23-6-03 デンドリティックポリリジンを基材とした腫瘍選択的集積キャリアの設計

○尚山 堅士郎¹)、千々岩 信勝¹)、森 健¹)、片山 佳樹¹,²,²,³,⁴)、新留 琢郎⁵)
¹)九州大学大学院 工学研究院、²)九州大学 未来化学創造センター、
³)九州大学 分子システム科学センター、⁴)九州大学 先端医療イノベーションセンター、
⁵)熊本大学大学院 自然科学研究科

23-6-04 生体適合性成分からなる超音波応答性遺伝子キャリアの開発と肝臓における 遺伝子導入特性の解析

〇黒崎 友亮 $^{1,2)}$ 、川上 茂 $^{1)}$ 、鈴木 亮 $^{3)}$ 、丸山 一雄 $^{3)}$ 、橋田 充 $^{1,4)}$

 $^{1)}$ 京都大学大学院 薬学研究科、 $^{2)}$ 日本学術振興会、 $^{3)}$ 帝京大学 薬学部、

4) 京都大学 物質 - 細胞統合システム拠点 (iCeMS)

DDS 7 11:00~12:00 第6会場 [展示場802・803・804]

座長:武田(森下)真莉子(神戸学院大学 薬学部)

23-6-05Gaussia Luciferaseを利用した体内動態解析のためのexosome標識法の開発○今井 貴文¹)、高橋 有己²)、西川 元也²)、高倉 喜信²)¹)京都大学大学院 薬学研究科、²)京都大学大学院 薬学研究科 病態情報薬学分野

23-6-06 クッパー細胞選択的チオール送達によるアセトアミノフェン肝障害治療法の開発 ○前田 仁志¹⁾、平田 憲史郎¹⁾、渡邊 博志^{1,2)}、異島 優^{1,2)}、末永 綾香¹⁾、小田切 優樹^{3,4)}、 丸山 徹^{1,2)}

 $^{1)}$ 熊本大学大学院 薬学教育部 医療薬剤学研究室、 $^{2)}$ 熊本大学 薬学部 育薬フロンティアセンター、 $^{3)}$ 崇城大学 薬学部、 $^{4)}$ 崇城大学 薬学部 DDS研究所

23-6-07 アルブミン-チオレドキシン融合体によるシスプラチン腎症予防効果

 \bigcirc 小玉 あずさ $^{1)}$ 、田中 遼大 $^{1)}$ 、渡邊 博志 $^{1)}$ 、異島 優 $^{1)}$ 、深川 雅史 $^{2)}$ 、小田切 優樹 $^{3)}$ 、丸山 徹 $^{1)}$

1)熊本大学大学院 薬学教育部 医療薬剤学研究室、²⁾東海大学 医学部 腎内分泌代謝内科、³⁾崇城大学 薬学部

23-6-08 新規慢性閉塞性肺疾患治療薬を目指したヒト肺胞上皮幹細胞の分化誘導責任因子の 解明

○堀口 道子^{1,2)}、境 仁美¹⁾、山下 親正^{1,2)}

1)東京理科大学大学院 薬学研究科 製剤学教室、

2)東京理科大学総合研究機構 戦略的物理製剤学研究基盤センター

医療薬学 1

14:30~15:30 第6会場 [展示場802・803・804]

座長:桂 敏也(立命館大学 薬学部)

23-6-09 高濃度グルコース環境が乳がん細胞の悪性化進展に及ぼす影響と 亜鉛トランスポーターZIP6の役割

> ○松井 千紘、中瀬 朋夏、川原 さと実、髙橋 幸一 武庫川女子大学 薬学部 薬剤学研究室

23-6-10 シスチントランスポーター阻害剤併用によるアルテミシニン誘導体の抗がん作用 増強

中瀬 朋夏、〇辻野 由香梨、稲垣 恵理、髙橋 幸一 武庫川女子大学 薬学部 薬剤学研究室

23-6-11 乳がん治療戦略における新たな標的としてのシスチントランスポーター 中瀬 朋夏、〇稲垣 恵理、辻野 由香梨、髙橋 幸一 武庫川女子大学 薬学部 薬剤学研究室

23-6-12 膜タンパク質を標的とした定量的標的プロテオミクスに基づく悪性脳腫瘍に対する 個別化分子標的療法

1)東北大学大学院 薬学研究科 薬物送達学分野、2)熊本大学大学院 生命科学研究部 薬学微生物学分野、3)金沢大学大学院 医学系研究科 脳・脊髄機能制御学

医療薬学 2

15:30~16:30 第6会場 [展示場802・803・804]

座長:菅原 満(北海道大学大学院 薬学研究院)

23-6-13 肺胞上皮細胞の上皮間葉転換と薬剤性肺障害予測法の構築

〇山口 晃輝 $^{1)}$ 、三分一 圭祐 $^{1)}$ 、山本 千恵子 $^{1)}$ 、永井 純也 $^{2)}$ 、湯元 良子 $^{2)}$ 、高野 幹久 $^{2)}$ 「心広島大学大学院 医歯薬保健学研究科、 $^{2)}$ 広島大学大学院 医歯薬保健学研究院

23-6-14 ホウ素中性子捕捉療法のためのナノサスペンション型ホウ素製剤の調製とその腫瘍内挙動評価

〇安藤 徹 1 、大倉 久敬 1 、多治川 哲平 1 、藤本 卓也 2 、福森 義信 1 、市川 秀喜 1) 1 神戸学院大学 薬学部 ライフサイエンス産学連携研究センター、 2 兵庫県立がんセンター 整形外科

23-6-15 DNAマイクロアレイとin vivo siRNA送達システムの融合による新規2型糖尿病 治療薬創出

〇末光 永理 $ilde{x}^{1}$ 、林 泰弘 2 、梶本 和昭 2 、佐藤 悠介 2 、Afsana Akhter 2 、櫻井 遊 2 、畠山 浩人 2 、兵藤 守 2 、加地 範匡 3,4 、馬場 嘉信 3,4,5 、原島 秀吉 2)

1)北海道大学大学院 薬学研究院 薬剤分子設計学研究室、2)北海道大学大学院 薬学研究院、

³⁾名古屋大学大学院 工学研究科、⁴⁾名古屋大学 革新ナノバイオデバイス研究センター、

5)産業技術総合研究所

23-6-16 大腸刺激性下剤大黄の瀉下作用における大腸aquaporin 3の役割

○今 理紗子、五十嵐 信智、名古屋 智香、落合 和、杉山 清 星薬科大学 薬動学教室

医療薬学3

16:30~17:30 第6会場 [展示場802・803・804]

座長: 小口 敏夫(山梨大学医学部附属病院)

23-6-17 飲水必要量及び服用性に及ぼす口腔内崩壊錠の錠剤径と錠数の影響

〇八木 俊輔 1 、村尾 卓哉 1 、山田 健二郎 1 、竹中 遼 2 、槇野 正 2 、内田 信也 1 、並木 徳之 1

1)静岡県立大学 薬学部 実践薬学分野、2)京都薬品工業 創剤研究部

23-6-18 シロスタゾールOD錠(プレタールOD錠)新規製剤の臨床使用における錠剤物性

○村尾 卓哉1)、八木 俊輔2)、内田 信也2)、並木 徳之2)

1)静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 実践薬学分野、

2)静岡県立大学 薬学部 実践薬学分野

23-6-19 味覚センサとOD-mateを用いたエバスチンロ腔内崩壊錠の苦味評価

○原口 珠実、吉田 都、櫨川 舞、内田 享弘 武庫川女子大学 薬学部 薬学科

23-6-20 口腔内崩壊フィルム製剤のための新規苦味測定法の構築

〇臼井 理菜 1 、西松 知香 2 、竹内 淑子 2 、田原 耕平 2 、池崎 秀和 3 、竹内 洋文 2 1 岐阜薬科大学 製剤学研究室、 2 岐阜薬科大学、 3 (株)インテリジェントセンサーテクノロジー